

- ・環境省では、全国34の国立公園や長距離自然歩道等での自然とのふれあいを推進し、全国的な普及啓発を行っており、自然観察会や外来生物駆除などの体験プログラムも実施。
- ・また、政府全体で推進する「明日の日本を支える観光ビジョン」の10本の柱の一つとして、「国立公園満喫プロジェクト」において、自然体験コンテンツの造成やプロモーション等の取組を実施。国立公園においてシーカヤックやマウンテンバイクなどのアクティビティを提供している民間事業者の情報を集約した「国立公園コンテンツ集」を作成し、雄大な自然景観のみならず、動植物や文化、人々の暮らし、温泉、食等様々な魅力に富んだ日本の国立公園とスポーツ関連の取組も紹介しており、引き続き国立公園の適正な利用の促進を行う。

自然体験 プログラムの実施



【環境省レンジャーや地域との体験プログラムの例】

「国立公園コンテンツ集」にて 体験可能なアクティビティを紹介



国立公園のコンテンツ集(2021年版)

- ・383コンテンツ(27公園)
- ・モデルコース78

国立公園の利用者向けサイト
「国立公園に、行ってみよう！」
国立公園内で楽しめる
自然体験コンテンツを紹介



環境省におけるスポーツ関連の取組について

長距離自然歩道 | みちのく潮風トレイル



・全国には10の長距離自然歩道があり、整備中のものもあるが、総延長約27,800kmが指定されている。初の長距離自然歩道である東海自然歩道の構想が発表された1969年から2019年で50年と迎えた。

・滞在型観光の推進、人と人との交流による地域活性化。

みちのく潮風トレイル

三陸復興国立公園も重複

・青森県八戸市から福島県相馬市までの4県28市町村にまたがる太平洋沿岸を一本の道で繋ぐ全長1,025kmのトレイル

地域の自然や街並みなどの風景

地域に根ざした暮らしと文化

地域の人との出会い

地域特有の食べ物



サイト等で
情報発信。